

■ 会社の概況

商号 丸善CHIホールディングス株式会社
(Maruzen CHI Holdings Co., Ltd.)
本社 〒162-0846 東京都新宿区市谷左内町31番地2
代表番号 03-5225-8787
URL <http://www.maruzen-chi.co.jp>
設立 2010(平成22)年2月1日
資本金 30億円
事業内容 書籍及び雑誌等の販売、学術情報その他情報提供サービス業、並びに図書館運営受託業務及び図書館等の教育施設の運営代行、建築工事の設計・監理及び請負業、図書、雑誌の出版業等の事業を営む会社の株式を保有することによる当該会社の事業活動の管理 他

■ グループ会社

- 丸善株式会社
〒105-0022 東京都港区海岸1-9-18
- 株式会社図書館流通センター
〒112-8632 東京都文京区大塚3-4-7
- 株式会社ジュンク堂書店
〒650-0021 兵庫県神戸市中央区三宮町1-6-18
- 丸善書店株式会社
〒160-0008 東京都新宿区三栄町29
- 株式会社雄松堂書店
〒160-0002 東京都新宿区坂町27
- 丸善出版株式会社
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル6階
- 株式会社hontoブックサービス
〒141-8001 東京都品川区西五反田3-5-20 DNP五反田ビル11階



この報告書は、FSC® 認証紙と、環境にやさしい植物油インキを使用して印刷しております。

■ 役員

代表取締役社長 西村 達也
専務取締役 松尾 英介
取締役 新田 満夫
取締役 山崎富士雄
取締役 工藤 恭孝
取締役 坂本 昭
取締役 中川 清貴
取締役 橋本 博文
取締役 石井 昭
常勤監査役(社外) 栗林 忠道
監査役(社外) 峯村 隆二
監査役(社外) 大胡 誠
監査役(社外) 小堀 秀明



知

BUSINESS REPORT

株主・投資家の皆さまへ

第3期 2012.2.1 - 2013.1.31

丸善CHIホールディングス株式会社

連結業績サマリー

◆売上高	172,289百万円 (前年同期比 97.9%)	◆営業利益	1,172百万円 [※] (前年同期比 ー)
◆経常利益	1,130百万円 (前年同期比 ー)	◆当期純利益	416百万円 (前年同期比 ー)

※営業利益には、各事業セグメント毎の合計にセグメント間取引の消去224百万円及び全社費用△2,685百万円が含まれております。

文教市場販売事業 37.7%

売上高 64,881百万円(前年同期比 94.7%)
営業利益 1,961百万円(前年同期比 118.0%)

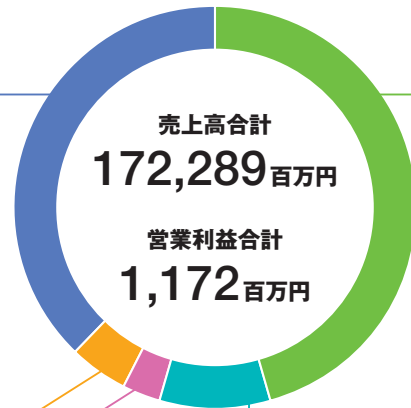
- 大学向け書籍販売が全般に厳しい状況であったこと、また公共図書館向け書籍販売で、前年の交付金付与が終了したことに伴い、売上高は3,629百万円の減収となりました。
- 一方、利益面では、経費削減等の収益改善に取り組んだ結果、299百万円の増益(対前年 18.0%増)となりました。

その他事業 4.7%

売上高 8,344百万円(前年同期比 176.0%)
営業利益 591百万円(前年同期比 146.8%)

- 当期からグローバルソリューションサービス(株)が加わったこと、前年まで震災の影響で厳しい業績だった店舗内装事業が、既存顧客のメンテナンスや保育所等の新規案件を獲得したことなどから、売上高は対前年比 176.0%の大幅な増収となりました。
- これらの増収効果から、利益面でも188百万円、46.8%の対前年増益となりました。

売上高構成比



出版事業 2.9%

売上高 4,914百万円(前年同期比 98.1%)
営業利益 258百万円(前年同期比 69.0%)

- 専門書では、シュプリンガー日本語版の刊行をはじめたことや、有力新刊もあったことから順調に推移いたしました。
- しかしながら、一般書(児童書)での売上が厳しく、かつ、それに伴う一部商品評価の見直しも実施したことから、売上高・利益ともに厳しい結果となりました。

店舗・ネット販売事業 45.7%

売上高 78,657百万円(前年同期比 93.9%)
営業利益 △263百万円(前年同期比 ー)

- リニューアルによる既存店強化やスクラップ&ビルドを実施し、またハイブリッド化によるhontoポイントの導入効果等から、書店事業は営業黒字化し、当セグメントの損益は大幅に改善されました。
- セグメント売上高はスクラップ&ビルドの影響とTRCのオンライン書店を(株)トゥ・ディファクト(honto)へ移管したことで減収となりました。
- セグメント損益は、単体での書店事業は黒字化しましたが、オンライン書店の移管に伴う費用や、丸善(株)で運営していた東北地方の郊外型店舗事業会社の清算、松丸本舗閉店に伴う費用の発生等があり、営業赤字となりました。

図書館サポート事業 9.0%

売上高 15,490百万円(前年同期比 110.6%)
営業利益 1,084百万円(前年同期比 104.6%)

- 図書館受託館数が増加したことから、増収増益を確保いたしました。
- 大学図書館・公共図書館等合計で受託館数は期初から63館増となり、期末受託館数は合計753館となりました。

ご挨拶

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2013年4月25日付で代表取締役社長に就任いたしました西村達也でございます。

弊社グループは、平成26年1月期で4期目を迎えることとなります。主要事業会社7社を中心に「知の生成と流通に革新をもたらす企業集団」として、日本の社会の発展に貢献するべく精励してまいりますので、株主の皆様には今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、弊社グループの平成25年1月期における取り組みの一部をご紹介いたしますと、平成24年6月から(株)トゥ・ディファクトの運営するハイブリッド型書籍販売サイト「honto」と、弊社グループ書店との間で、ハイブリッドサービス連携をスタートいたしました。当期末におきまして弊社グループのhonto連携書店は43店舗にまで拡大しております。ネット書店であるhontoサイトとの共通ポイントカードの導入により、共通ポイント付与による誘客や、購買データを活用したお勧め書籍情報、店舗でのイベントのご案内など、ハイブリッド型書店サービスならではの取り組みを実施しております。

弊社の第3期業績につきましては、このハイブリッド型書店サービス実施が奏効したこともあり、リアル書店事業が当期営業黒字化したこと、また、弊社グループのもうひとつの主要事業である文教市場販売事業でも、大学向け事業におけるコスト削減効果などにより増益を確保したことなどから、売上高では37億24百万円(前期比-2.1%)減収の1,722億89百万円となったものの、営業利益は11億72百万円となり、前期から11億67百万円の増益となりました。経常利益、当期純利益につきましても、ともに増益となり、経常利益は11億30百万円、当期純利益は4億16百万円の黒字を確保いたしました。

出版流通市場においては、電子化やソーシャル化の影響によって、これまでのコンテンツの制作・流通のあり方が多様に変化し続けております。このような環境において弊社は、「知は社会の礎である」との価値観のもと、お客様にとって最適な知を、時代にそくした最善の商品・サービスとして提供することを通じ、一層の社会貢献と収益力の向上に努めてまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、引き続きご指導とご鞭撻を賜りたく、お願い申し上げます。

丸善CHIホールディングス株式会社 代表取締役社長 西村 達也



TOPICS

トピックス

■ ハイブリッド型書店サービス 広がっています！

平成24年6月20日にスタートした、株式会社トゥ・ディファクトの運営する、紙の本も電子書籍も販売する[honto]と弊社リアル店舗が連携したハイブリッド型総合書店サービスは、ジュンク堂書店、丸善の主要店舗を中心に43店舗(平成25年4月10日現在)まで、そのネットワークを拡大してまいりました。

「電子も紙も」「ネット書店でもリアル書店でも」、本との出会いをより多彩に、そして読書の楽しみをさらに広げる会員サービスとしてご好評をいただき、弊社グループ書店の店頭においても大変多くのお客様にご入会いただいております。

会員のお客様には、[honto]との共通ポイント付与サービスをはじめ、[honto]やサービス連携書店で買った本が自動的に登録される「マイ本棚」サービス、店舗イベント情報の配信サービスなどをご提供しております。

また、人気コミックをお買い上げいただいた会員へのhonto限定特典プレゼントや、[honto]の特集やフェアに連動した関連情報を、店舗に設置した「hontoビジョン」でご案内するなど、ハイブリッドならではのサービスにも取り組んでおります。

さらに、お客様の購買情報分析に基づいた新刊情報やおすすめのタイトル、ポイントUPキャンペーンなどのお得な情報をメールでご案内することで、一層のご来店を促進できるプロモーションにも注力しております。

今後、[honto]とのハイブリッド型書店サービスの連携店舗を全国で順次拡大し、より多くのお客様に、利便性の高いサービスをご提供するとともに、訪れる楽しさをいつも感じていただける書店として、ジュンク堂書店、丸善の書店ネットワークを拡大してまいります。



スタートキャンペーンの様子
(丸善&ジュンク堂書店 渋谷店)



hontoビジョン



スタートキャンペーン 広告

丸善(株)SSP事業部 保育所の開園をサポート



(株)ポピンズ様東京都認可保育所

丸善株式会社ショップ・システム・プロデュース事業部では、書店をはじめ様々な店舗のデザイン設計・施工を、また昨今では店舗にこだわらず生活・文化に関わる事業者様への企画提案・設計施工を行っております。

最近の取り組みの一つとして経営理念にある「知を鑑す丸善」のもと、教育の礎となる保育施設の内装設計・施工をさせていただいております。昨年度は東京都および横浜市で数園の認可保育所開園に関わらせていただきました。

これからも生活・文化に関わる事業者様の最良・最高のパートナーとしてその事業価値を高める空間・サービスの提供を行ってまいりたいと思います。

■ 弊社グループ後援「図書館を使った調べる学習コンクール®」に過去最多4万点以上の応募

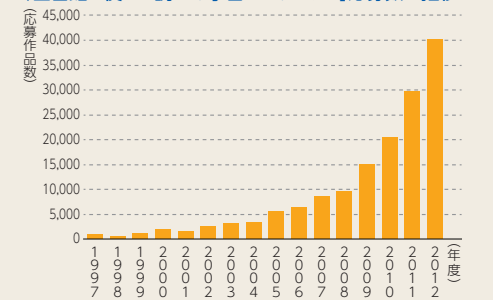
文部科学省・観光庁をはじめとした多くの団体、企業とともに弊社グループ各社が後援しております第16回「図書館を使った調べる学習コンクール®」に、過去最多の40,229点の応募作品が寄せられました。

このコンクールは、図書館をより一層活用していただくことを目的に、公益財団法人図書館振興財団が主催しております。小学1年生から大人まで、自由なテーマを公共図書館、学校図書館、その他さまざまな図書館で調べ、まとめた作品が審査基準に基づいて評価され3月9日に表彰式が執り行われました。次回、第17回同コンクールは2013年秋に募集が始まります。

株式会社図書館流通センターが指定管理者として受託運営する図書館を中心に各種講座や地域コンクールを開催することで、より多くの方に「図書館で調べる」楽しさ、意義を感じていただけるよう努めてまいります。

公益財団法人図書館振興財団ホームページ ▶ <http://www.toshokan.or.jp/>

「図書館を使った調べる学習コンクール®」応募数の推移



文部科学大臣賞を受ける小学2年生
(写真提供 公益財団法人図書館振興財団)

連結財務データ

■財政状態(単位:百万円)

	当期末 (2013年1月31日現在)	前期末 (2012年1月31日現在)
総資産	122,370	125,555
●流動資産	85,182	87,501
●固定資産	37,180	38,042
(有形固定資産)	20,150	20,036
(無形固定資産)	4,234	4,821
(投資その他の資産)	12,795	13,184
●繰延資産	6	11
負債	90,986	94,729
●流動負債	64,375	66,980
●固定負債	26,610	27,749
純資産	31,384	30,825
●株主資本	31,666	31,269
●その他の包括利益累計額	△1,191	△1,230
●少数株主持分	909	786

■損益の状況(単位:百万円)

	当期 (2012年2月1日から 2013年1月31日まで)	前期 (2011年2月1日から 2012年1月31日まで)
●売上高	172,289	176,013
●営業利益	1,172	5
●経常利益又は経常損失(△)	1,130	△118
●当期純利益又は当期純損失(△)	416	△3,096

■キャッシュ・フローの状況(単位:百万円)

	当期 (2012年2月1日から 2013年1月31日まで)	前期 (2011年2月1日から 2012年1月31日まで)
●営業活動によるキャッシュ・フロー	524	△545
●投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,715	△6,171
●財務活動によるキャッシュ・フロー	△154	3,113
●現金及び現金同等物の増減額	△1,345	△3,603
●現金及び現金同等物の期首残高	14,152	15,750
●新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	31	2,004
●現金及び現金同等物の期末残高	12,837	14,152

グループ一覧

当社グループは、日本の知の発展のために、紙や電子の垣根を越えて、あらゆる利用者が「必要なときに、必要な形態で」知を得ることのできる快適なプラットフォームを提供してまいります。



株式情報 (2013年1月31日現在)

■株式の状況

発行可能株式総数	240,000,000 株
発行済株式の総数	92,554,085 株
株主数	10,627 名

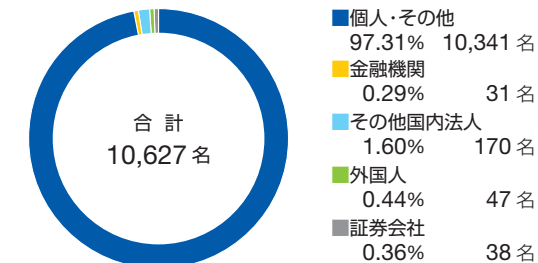
■大株主一覧

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
大日本印刷株式会社	49,028,336	52.97
工藤 恭孝	6,933,410	7.49
株式会社講談社	4,028,000	4.35
株式会社トーハン	3,694,406	3.99
丸善CHIホールディングス従業員持株会	2,906,885	3.14
有限会社宝生堂	2,896,080	3.12
石井 昭	2,761,426	2.98
株式会社小学館	2,203,500	2.38
新田 満夫	1,950,900	2.10
川村 裕二	967,400	1.04

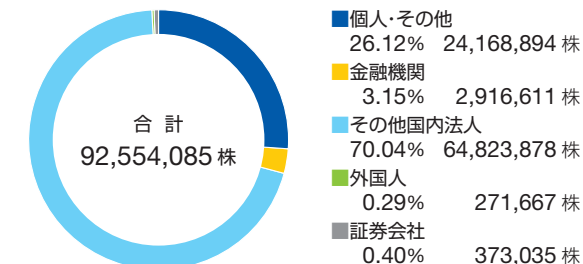
■株主メモ

事業年度	毎年2月1日から翌年1月31日まで
基準日	毎年1月31日
株主総会	毎年4月
1単元の株式数	100株
公告の方法	電子公告による公告 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行ないます。
<公告掲載URL>	http://www.maruzen-chi.co.jp/ir/notification/index.html
上場	東京証券取引所市場第一部
証券コード	3159

■所有者別株主分布状況



■所有者別株式分布状況



※個人・その他には自己名義株式1,439株を含んでおります。

■株式事務の取扱場所

株主名簿管理人及び特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内1-4-1 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 同事務取扱場所	〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4
[郵便物送付先]	三井住友信託銀行株式会社証券代行部
[電話照会先]	電話フリーダイヤル0120-782-031
同 取 次 窓 口	三井住友信託銀行株式会社全国各支店

■住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。